

2024年11月28日

退職年金制度の見直しについて
～多様なキャリア・ライフプラン・価値観に適した資産形成の実現を図ります～

東北電力および東北電力ネットワーク（以下、「両社」）は、一人ひとりの多様なキャリアやライフプラン、価値観に適した資産形成の実現に向け、2025年度より退職年金制度の見直しを実施します。

具体的には、2025年度以降、現役社員が積み上げる確定給付年金（DB）分の年金資産を確定拠出年金（DC）へ一本化し、各自が運用できる割合を高めることで、自身のライフプランに合致した資産形成を実現するとともに、現行以上の資産形成も可能な退職年金制度に見直します。

本見直しにより、2025年度以降に入社する社員は、すべてDCで年金資産を積み上げていくこととなります。

今回の見直しを通じて、多様な人財が働きがいを実感し、会社と個人がともに成長する好循環を実現することで、一人ひとりが両社で働くことに魅力を感じ、引き続き、変革に向けて最大限の力を発揮することで、持続的な企業価値の創造につなげてまいります。

以上

（別紙）退職年金制度の見直しの概要